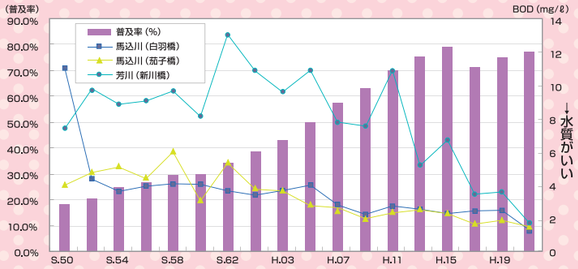
浜松市上下水道部発行

はままつ下水道新聞

発行
浜松市上下水道部
下水道工事課
浜松市中区住吉五丁目13-1
TEL053(474)7524
E-mail:gesuiken@city.hamamatsu.shizuoka.jp
平成23年9月10日
（下水道の日）

浜松市の下水道人口普及率
馬込川・芳川の水質の変化



下水道を使える人（普及率）の増加に伴い、河川の水質が改善されており、平成30年度に普及率82%を目指しています。

浜松市 H21年度末	全国平均 H21年度末	静岡県 H21年度末	浜松市 H22年度末
77.1%	73.7%	57.6%	78.1%

下水道相談室

下水道博士が なんでもお答えします！

☎474−7524

小学生のみなさん、たのしい「でんわ」まってます！
プレゼントがもらえるよ！
※受付時間は　月曜日～金曜日　　午後2時　～　午後5時まで　（祝祭日を除く）
※プレゼントには数に限りがありますので、無くなり次第終了とさせていただきます。

平成23年度　みんなの下水道コンクール
標語、絵画・ポスター部門受賞作品

標　語
応募総数1,046作品

最優秀賞

かいてきな　くらしを守る　下水道　　大瀬小学校４年　勝間　汐里

優秀賞

つながるよ　人のくらしと　川と海
お母さん　ながしちゃだめだよ　その油
ありがとう　自然を守る　下水道
未来まで　きれいな水を　とどけよう
下水道　今と未来を　守ってる
人自然　ささえてくれる　下水道

西郡台小学校４年　三家本　ゆい
三方原小学校４年　大場　詩奈
積志小学校４年　村上　莉果子
可美小学校４年　好田　達哉
白脇小学校４年　祖式　結衣
葵が丘小学校４年　松原　架奈

入　選

ほくたちの　きれいな水は　下水から　三方原小学校４年　桑原　慧一郎
ほくたちの　くらしささえる　下水道　泉小学校４年　三浦　颯斗
下水道　ほくらの自ぜん　守る道　三ヶ日東小学校４年　加藤　紘平
下水道　海につながる　水の旅　南の星小学校４年　平野　河
下水道　人と水とを　つなぐみち　大平台小学校４年　鈴木　美安
青い海　きれいな川も　まもりたい　気賀小学校４年　中山　結愛
下水道　ひみつへいきは　微生物　雄踏小学校４年　山下　佳南子
下水道　きれいにしたら　さいりょう　花川小学校４年　北村　佑樹
下水道　み来へつながる　水の道　南の星小学校４年　鈴木　海翔

絵画・ポスター
応募総数255作品

最優秀賞

「水道の水・・・おいしいよ!!」
浜松市立引佐北部小学校
５年　鈴木　樹音

下水道の装置を通って清潔でおいしい水になっていく様子が効果的な構図で描かれています。
左上の四コマの絵の中にも、日常生活の中で下水道の恩恵を受けている樹音さんがいてほほえましく思います。
審査員：森　都子　先生
（元瑞穂小学校校長）

優秀賞

浜松市立浅間小学校
６年　高橋　紅葉

浜松市立気賀小学校
４年　小寺　夏未

浜松市立浅間小学校
６年　倉橋　みく

浜松市立都田南小学校
４年　川本　麻衣

浜松市立都田小学校
６年　加藤　晴香

入　選

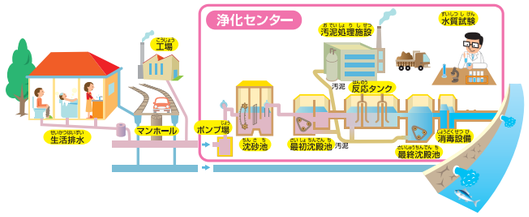
浜松市立井伊谷小学校５年　石橋　優里
静岡大学教育学部附属浜松小学校５年　小倉　博人
浜松市立伊目小学校５年　東條　そら
浜松市立都田南小学校４年　太田　陽菜
浜松市立三方原小学校４年　恩田　桜
浜松市立西気賀小学校４年　西岡　那奈子
浜松市立気賀小学校４年　永田　朝海
浜松市立積志小学校４年　森下　優海
浜松市立芳川北小学校４年　三浦　優那
浜松市立気賀小学校３年　西尾　さくら

下水道のあゆみについて
下水道の歴史について勉強しよう

下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

現在の下水道

家庭や工場で使って汚れた水（汚水）を下水道管を通じて浄化センターで水をきれいにしてから川などに放流しています。



コレラが大流行

19世紀には世界各地でコレラが大流行し、なかでもイギリスのロンドンでは2万人近い人が死にました。

14世紀ころのヨーロッパでは、道路に汚物が投げ捨てられていました。

日本の都

藤原京（694年）や平城京（710年）などの都（奈良県）では、道路の両側に溝が設けられていました。
流水を宅地内まで引き込み、この水路の上で用を足していたと考えられ、古代版水洗トイレといえます。

下水道の始まり

世界でもっとも古い下水道は、今からおよそ五千年以上もむかし古代インドなどで作られたといわれています。

モヘンジョダロ（現在のパキスタン）の下水を流していた溝。

モヘンジョダロの家々から流された下水をこの「ます」に受け入れ、地中にしみこませていた。

出世大名 家康くん　© 浜松市

徳川家康公は浜松城を築き、17年間居城したのち天下統一を成し遂げた、まさしく「出世大名」。そんな彼が浜松市制100周年を機に生まれ変わり、浜松を日本一元気なまちにしようと再びこの地にやって来ました。城下町にくり出しては市民とワイワイするのが大好き。浜松の未来に希望をもたらし、市民のみなさんの夢をいつも応援しています。

浜松市制 2011年で100周年

浜松市制100周年

浜松市市制施行

2011年

約50年前

水の中にいる「び生物」の力を利用して、汚れを取りきれいにした水を放流するようになりました。

約90年前

約100年前

約130年前

下水管を通じて河川に放流された。処理せず放流していたため河川の水質汚濁は進行し、伝染病が流行した。

約100～150年前

約400年前

約1,300年前

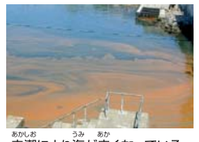
下水道は道路上や溝に流して、地下に浸透させたり蒸発あるいは自然の流れにまかせていた。

約2,600年前

約5,000年前

河川や海などの水質の悪化

高度経済成長とともに、川や海が汚れ魚が住みにくくなり、赤潮などが発生するようになった。



赤潮により海が赤くなっている。

河川の汚染の様子。

浜松市下水道事業スタート

中部浄化センター
1966年
運転開始

三河島下水処理場（東京都）

ロンドンで1911年世界初の処理場が完成した11年後に日本で最初の下水処理場として作られた。

汚水対策として日本で始めて散水ろ床法処理を開始した三河島処理場

神田下水

日本で最初のヨーロッパ式下水道は、東京の神田地区に作られた神田下水です。

汚水の排除を含めた本格的な下水道で一部は卵形管（卵の形の管）を使用している。

太閤下水

安土桃山時代には大阪城の城下町に太閤下水が作られ、現在も使われています。

当時は写真のようなふたはなく溝のまま使われていましたが、明治時代に石のふたが付けられ、現在のような形になりました。

ローマの下水道

天井を持つ水路で、クロアカ・マキシマ（大下水道）と呼ばれ、高さ4.2m内径3.3mのものもあり、現在も雨水の排水に利用されています。
近代下水道は、ローマの下水道が起源といってもよいと考えられています。